

⇒裏面は「Windows 7、Windows Server 2008 R2 の場合」

**Windows 10/8.1/8
Windows Server 2012 R2/2012 の場合**

**1 モデムを接続する前に
ドライバーのインストール**

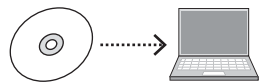
1-1. 次の準備が整っているか確認します。

- 接続の前に、実行中のアプリケーションや画面をすべて閉じているか確認します。
 - Windows 10 のバージョンは 1511(OSビルド 10586.104)以降にアップデートしてください。
- ※【スタート】→【設定】→【システム】→【バージョン情報】の順にクリックすると、現在の「バージョン」と「OSビルド」を確認できます。

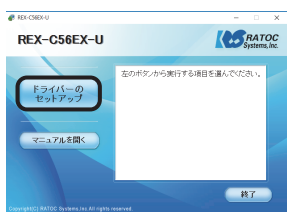
**USB 変換アダプターとモデムは
まだ接続しないでください。**

? ドライバーをインストールする前に、
モデムを接続してしまったり
ドライバーをインストールする前に接続した場合、
モデムを USB ポートから取り外してください。

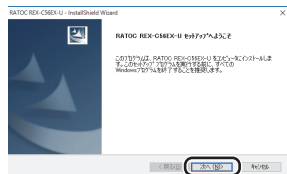
1-2. 製品添付 CD-ROM からインストールプログラムを実行します。



- ①パソコンの CD ドライブに製品添付 CD-ROM を挿入します。
- ②CD-ROM 内の【autorun.exe】をダブルクリックします。
※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合、【はい】をクリックしてください。
- ③メニュー画面が表示されます。【ドライバーのセットアップ】をクリックします。



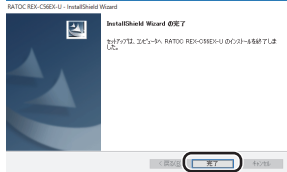
- ④【次へ】をクリックします。



- ⑤ Windows セキュリティのメッセージで【インストール】をクリックします。



- ⑥ インストールが完了したら、【完了】をクリックします。

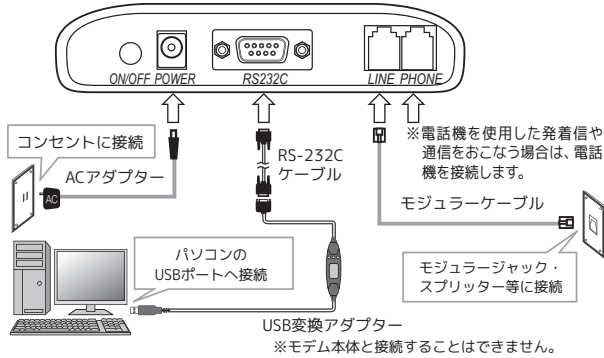


2 モデムを接続

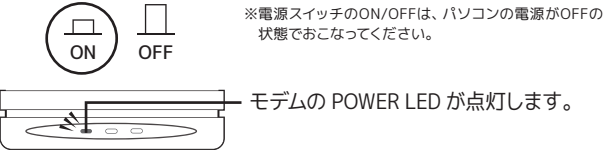
2-1. パソコンの電源を OFF にしてください。

2-2. 図のように接続します。

ここでは USB 変換アダプターを使用し、モデムをパソコンの USB ポートに接続する場合は製品添付 CD-ROM 内の「セットアップガイド RS-232C ケーブル接続編」に進んでください。



2-3. モデム背面の電源スイッチを ON にします。



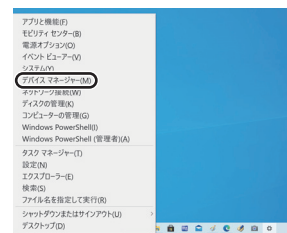
2-4. パソコンの電源を ON にします。

パソコンが起動すると、自動的にドライバーがインストールされます。「3 インストールの確認」に進んでください。

3 インストールの確認

3-1. デバイスマネージャーを開きます。

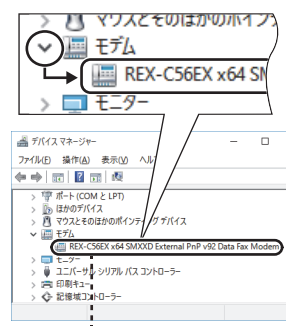
※デスクトップ画面を開いている前提で説明します。



Windows キー を押しながら X キー を押し、表示された一覧から【デバイスマネージャー】をクリックします。

※画面左下の【スタート】を右クリックしても、左記の一覧を表示できます。

3-2. 正しくインストールされたことを確認します。



①【モデム】の左の > をクリックすると、> になり【REX-C56EX...】が表示されていることを確認します。

②【REX-C56EX...】をダブルクリックし、REX-C56EX... のプロパティ(次の画面③)を開きます。

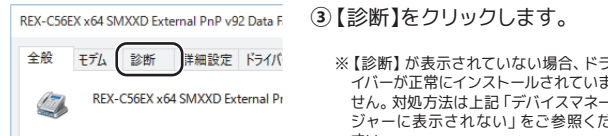
※実際の表示はご使用の環境によって異なります。(右列上参照)

※ご使用の環境によりデバイスマネージャーには以下のように表示されます。OSが32ビット版の場合

【REX-C56EX ACF External PnP v92 Data Fax Modem】または
【REX-C56EX SMXXD External PnP v92 Data Fax Modem】
OSが64ビット版の場合

【REX-C56EX x64 ACF External PnP v92 Data Fax Modem】または
【REX-C56EX x64 SMXXD External PnP v92 Data Fax Modem】

? デバイスマネージャーに
表示されない
ドライバーが正常にインストールされていません。別紙「はじめにお読みください」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、パソコンおよび本製品の電源を切り、本製品をパソコンから取り外してください。再度、「1 モデムを接続する前にドライバーのインストール」の手順に戻りインストールをおこない、モデムをパソコン、USB変換アダプターに確実に取り付けてください。



③【診断】をクリックします。

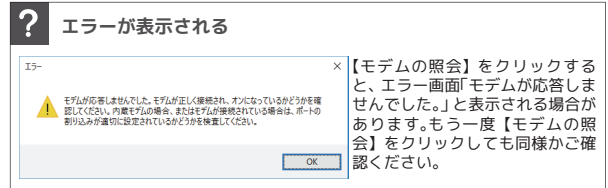
※【診断】が表示されていない場合、ドライバーが正常にインストールされていません。対処方法は上記「デバイスマネージャーに表示されない」をご参照ください。

④【モデムの照会】をクリックしコマンドと応答欄に文字が表示されることを確認します。

コマンド	応答
ATQ0V1E0	成功
AT+GMM	+GMM: V90
AT+FCLASS=?	0,1,1.0,8
AT+FCLASS=?	0,1,1.0,8

応答欄に「成功」が表示されればパソコンとモデムの接続は正しくおこなわれています。

⑤【OK】をクリックします。



? コマンドと応答の欄に文字が表示されない
次の設定をおこなっても同様にご確認ください。

- 他にソフトウェア (特にモデム (COM ポート) を使用する) が起動している場合、そのソフトウェアを終了します。
- コントロールパネルの「電話とモデム」の「モデム」タブにて REX-C56EX 以外のモデムが登録されている場合、その他のモデムを削除します。
- 別紙「はじめにお読みください」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、再インストールをおこなってください。
- USB ポートを変更してください。

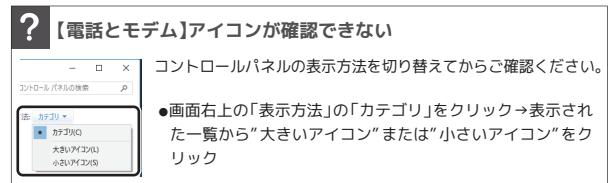
4 モデムの設定

4-1. コントロールパネルから【電話とモデム】を開きます。



①【スタート】→【Windows システムツール】→【コントロールパネル】をクリックします。
※Windows10 以外は Windows キーを押しながら X キー押し、一覧から【コントロールパネル】

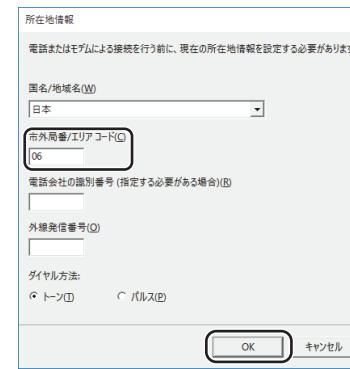
②【電話とモデム】をクリックします。



? 【電話とモデム】アイコンが確認できない
コントロールパネルの表示方法を切り替えてからご確認ください。

- 画面右上の「表示方法」の「カテゴリ」をクリック→表示された一覧から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」をクリック

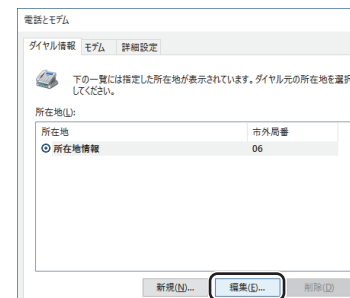
4-2. 市外局番やダイヤル方法を設定します。



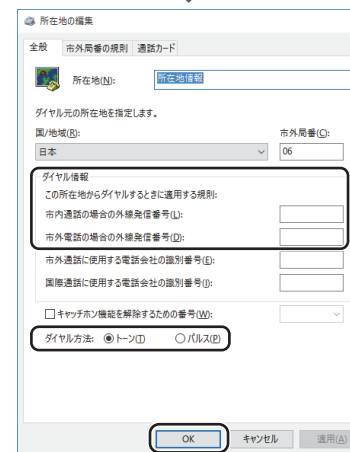
最初に設定する場合にのみ表示。

※2回目以降は②の画面が表示されます。

①市外局番/エリアコードを入力し、【OK】をクリックします。
“06”は例です。お客様がご使用になる場所の番号を入力してください。



②【編集】をクリックします。



③ダイヤル情報の欄は、通常は入力不要です。

※会社で外線発信番号が必要な場合、下記「●ダイヤル情報」を参照し設定をおこなってください。

④トーンまたはパルス(プッシュホン回線) (ダイヤル回線) を選択します。

⑤【OK】をクリックします。

入力または選択する値について

- ダイヤル情報(③の設定について)
交換機などを使用しない一般のアナログ回線では空欄です。会社の電話では、PBX(構内交換機)を使用しているため、外線発信に 0 や 9 が必要な場合があります。この場合は、必ず外線発信番号に数字と“(コンマ)”を入れてください。
- ダイヤル方法(④の設定について)
お客様がご契約の電話回線を選択
・トーン=プッシュホン回線
・パルス=ダイヤル回線

? よくあるトラブル
パルスを選択しているのにダイヤルアップ接続でトーン音がして接続できない場合は、別紙「はじめにお読みください」に記載の「パルス接続ですが、発信できません。」をご参照ください。

4-3. モジュラージャックにモジュラーケーブルが接続されていることを確認後、お客様の接続環境に応じて設定をおこなってください。

例) インターネットの設定→プロバイダから提供された説明書を参照 FAXソフトの設定→FAXソフトの説明書参照

以上でモデムを使用できます。

→表面は「Windows 10/8.1/8, Windows Serer 2012 R2/2012 の場合」

Windows 7 Windows Serer 2008 R2 の場合

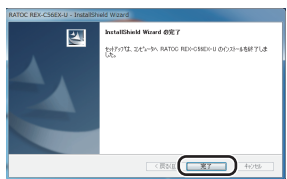
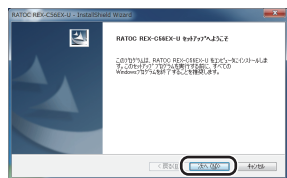
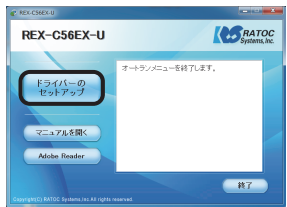
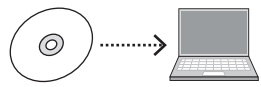
1 モデムを接続する前に ドライバーのインストール

1-1. 実行中のアプリケーションや画面をすべて閉じているか確認します。

USB 変換アダプターとモデムはまだ接続しないでください。

ドライバーをインストールする前に、モデムを接続してしまったり
ドライバーをインストールする前に接続した場合、モデムを USB ポートから取り外してください。

1-2. 製品添付 CD-ROM からインストールプログラムを実行します。



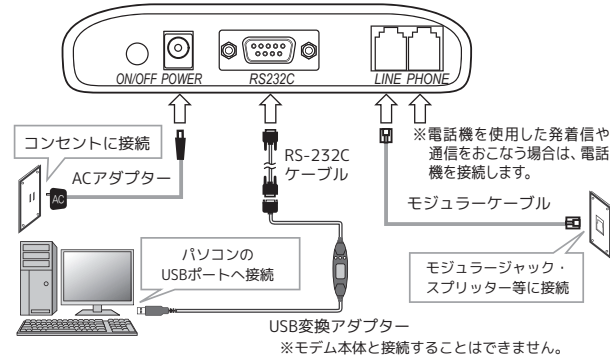
- ① パソコンの CD ドライブに製品添付 CD-ROM を挿入します。
- ② CD-ROM 内の [autorun.exe] をダブルクリックします。
※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合、[はい]をクリックしてください。
- ③ メニュー画面が表示されます。【ドライバーのセットアップ】をクリックします。
- ④ 【次へ】をクリックします。
- ⑤ Windows セキュリティのメッセージで【インストール】をクリックします。
- ⑥ インストールが完了したら、【完了】をクリックします。

2 モデムを接続

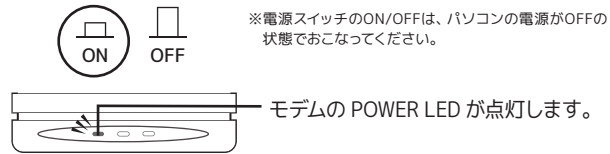
2-1. パソコンの電源を OFF にしてください。

2-2. 図のように接続します。

ここでは USB 変換アダプターを使用し、モデムをパソコンの USB ポートに接続する場合は説明します。RS-232C ケーブルで接続する場合は製品添付 CD-ROM 内の「セットアップガイド RS-232C ケーブル接続編」に進んでください。



2-3. モデム背面の電源スイッチを ON にします。

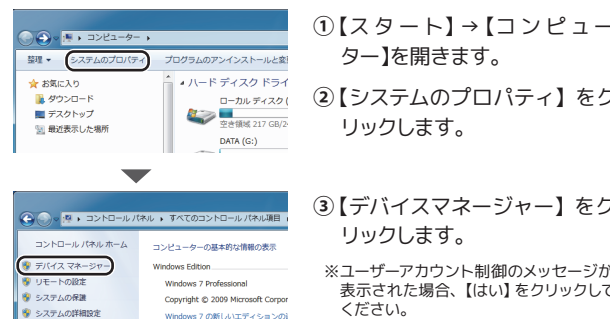


2-4. パソコンの電源を ON にします。

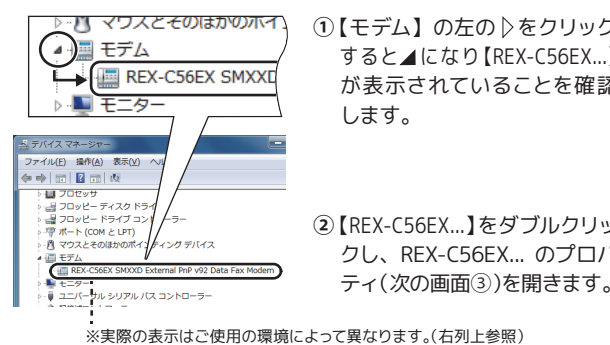
パソコンが起動すると、自動的にドライバーがインストールされます。「3 インストールの確認」に進んでください。

3 インストールの確認

3-1. デバイスマネージャーを開きます。

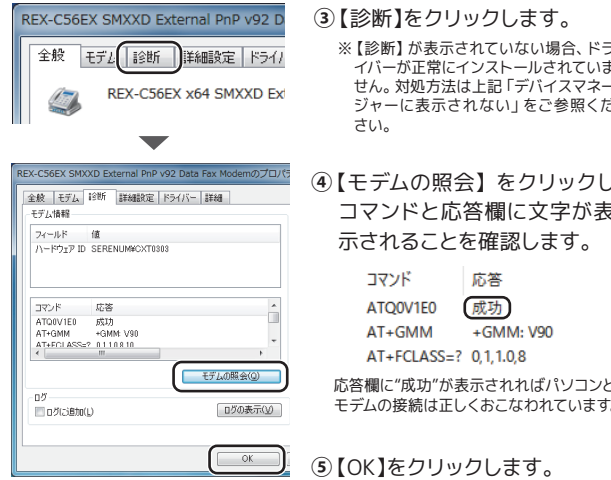


3-2. 正しくインストールされたことを確認します。



※ご使用の環境によりデバイスマネージャーには以下のように表示されます。
OSが32ビット版の場合
【REX-C56EX ACF External PnP v92 Data Fax Modem】または
【REX-C56EX SMXXD External PnP v92 Data Fax Modem】
OSが64ビット版の場合
【REX-C56EX x64 ACF External PnP v92 Data Fax Modem】または
【REX-C56EX x64 SMXXD External PnP v92 Data Fax Modem】

？ デバイスマネージャーに表示されない
ドライバーが正常にインストールされていません。別紙「はじめにお読みください」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、パソコンおよび本製品の電源を切り、本製品をパソコンから取り外してください。再度、「1 モデムを接続する前にドライバーのインストール」の手順に戻りインストールをおこない、モデムをパソコン、USB変換アダプターに確実に取り付けてください。



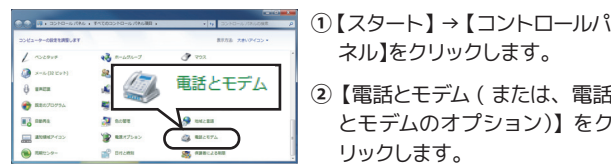
？ エラーが表示される
【モデムの照会】をクリックすると、エラー画面「モデムが応答しませんでした。」と表示される場合があります。もう一度【モデムの照会】をクリックしても同様にご確認ください。

？ コマンドと応答の欄に文字が表示されない
次の設定をおこなっても同様にご確認ください。

- 他にソフトウェア(特にモデム(COMポート)を使用する)が起動している場合、そのソフトウェアを終了します。
- コントロールパネルの「電話とモデム(または、電話とモデムのオプション)」の「モデム」タブにて REX-C56EX 以外のモデムが登録されている場合、その他のモデムを削除します。
- 別紙「はじめにお読みください」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、再インストールをおこなってください。
- USBポートを変更してください。

4 モデムの設定

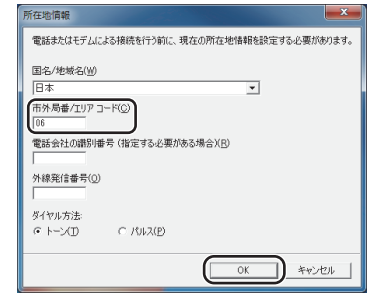
4-1. コントロールパネルから【電話とモデム(または、電話とモデムのオプション)】を開きます。



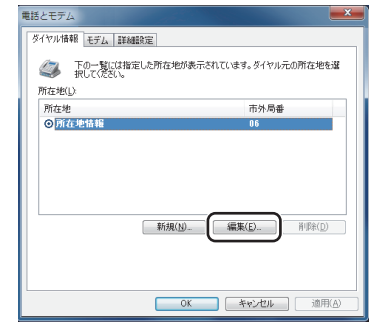
？ 【電話とモデム(または、電話とモデムのオプション)】アイコンが確認できない
コントロールパネルの表示方法を切り替えてからご確認ください。

- 画面右上の「表示方法」の「カテゴリ」をクリック
→表示された一覧から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」をクリック

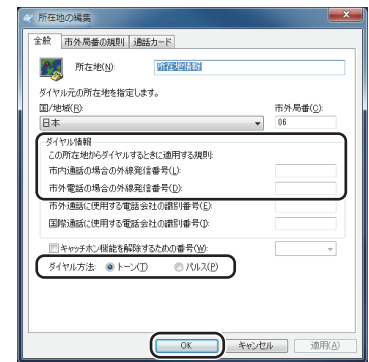
4-2. 市外局番やダイヤル方法を設定します。



最初に設定する場合にのみ表示。
※2回目以降は②の画面が表示されます。



②【編集】をクリックします。



③ ダイヤル情報の欄は、通常は入力不要です。
※会社で外線発信番号が必要な場合、下記「●ダイヤル情報」を参照し設定をおこなってください。

④ トーンまたはパルス(プッシュホン回線) (ダイヤル回線) を選択します。

⑤ 【OK】をクリックします。

入力または選択する値について

- ダイヤル情報(③の設定について)
交換機などを使用しない一般のアナログ回線では空欄です。会社の電話では、PBX(構内交換機)を使用しているため、外線発信に0や9が必要な場合があります。この場合は、必ず外線発信番号に数字と“(コンマ)”を入れてください。
- ダイヤル方法(④の設定について)
お客様がご契約の電話回線を選択
・トーン=プッシュホン回線
・パルス=ダイヤル回線

？ よくあるトラブル
パルスを選択しているのにダイヤルアップ接続でトーン音がして接続できない場合は、別紙「はじめにお読みください」に記載の「パルス接続ですが、発信できません。」をご確認ください。

4-4. モジュラージャックにモジュラーケーブルが接続されていることを確認後、お客様の接続環境に応じて設定をおこなってください。

例) インターネットの設定→プロバイダから提供された説明書を参照
FAXソフトの設定→FAXソフトの説明書参照

以上でモデムを使用できます。